

- C) 民間会社に譬えれば、中央集権は大本社制であり、このような会社は早晚つぶれる運命にある。現在は事業部制から分社化、グローバル化の流れにある。国家経営でも本質的には同様であろう。地方分権から地方主権への流れの加速が必要である。
- D) では国がつぶれるとはどういうことか。モラルの低下から経済の失速、倒産多発、株価為替の暴落、インフレ、失業の増大、海外旅行の禁止、治安の悪化、食糧不足から餓死者の増大となり、生存の危機にさらされる。結局権力が倒壊して新しい勢力で再建が図られることとなるのが歴史の通例であり、現状は破滅の坂道をころげ落ちつつある。
- E) 天皇制に関しては種々の立場があるが、本件とは直接関係ないであろう。
- F) いずれにしても国家の基本的枠組みの変更、即ち中央集権から道州制あるいは連邦制への変更を実現するための切り口としてどのような方法が有効かが問われている。
- a) 最終的には国会における法律改正が必要である。
- b) 利権集団自民党や全体主義的共産党に働きかけても無駄であろう。
- c) 民主党・自由党など地方分権を唱えている政党に、地方主権を訴える必要はあろう。地方主権を旗印とする政党が究極的に必要である。
- d) 首都圏、中京、関西が地元経済団体も含めて連係して地方主権に立ち上がると効果が上がるのではなかろうか。(中央集権制の被害者同盟)
- e) 一般有権者対策としては、地道に新聞投書などでマスコミに働きかけるのがよかろう。
- f) 一票の格差は問題だが、その是正だけでは充分ではなかろう。
- g) 最終的には中央集権か地方主権かを選挙で争い、地方主権派を勝たせる他ないであろう。
- h) 地方分権も含めて全国的にひろく連帯してゆく必要がある。
- i) 次回具体的行動案を検討する。

【B】東京5区・9月例会記録(治田桂四郎)

- 9月5日(土) 午前10時より12時、於いて練馬公民館にて、標記の会を行いました。
- 出席者は、板橋さん、長妻謙三郎さん、吉井さん、長妻昭さん、秋沢さん、私の6名でした。
- 報告、議事は、次の通りです。
- 前回(8月1日)以降の経過報告
- (イ) 8月7日(金) 8月運営会議
- (ロ) 8月8日(土) ながつま昭氏のポスター貼り
- (ハ) 8月8日(土) 午後5時より、パーテーション
- (ニ) 8月16日(日) KANカシエ外配り
- (ホ) 8月17日(月) 8月度副代表会議
- (ヘ) 8月22日(土) ながつま昭氏のポスター貼り
- (ト) 8月23日(日) ながつま昭氏サポーター会議

- (フ) 8月23日(日) 午後5時より首都圏市民会議
- (リ) 8月28日、29日ながつま昭氏サポーター合宿
- (ヌ) 9月1日(火) 元気の出る一日の会
- (ネ) 9月4日(金) 9月度運営会議

2. 議題そのもの

- (イ) ながつま昭さんの活動(選挙と国政について) 長妻さんから、次期衆議院議員選挙に備えての活動報告がありました。家庭訪問、ポスター貼り、朝だち、練馬区議候補に齊藤さん、豊島区議候補に藤本さんと日野さんを決めたと。又、長銀の関連データを配布されて、民主党と御自分の考えを述べられた。
- (ロ) 小川さんの活動(参議院他)について…政治家の斡旋利得を罪とする法律を作る(国会を通す)ことに注力されていると、長妻さんより話しがあった。
- (ハ) 林ともじさんとの連携(都政について)…林さんの都議会通信V01, 2を紹介した。都議会が海外視察の再開を決定していたが、それを取りやめたことを私から報告した。この件で民主党は、あまり積極的では無かった。再開が決定したときに私から林さんにTELを入れたことを又、開かれた地方議会をめざす会から、再開を取りやめる為の署名運動依頼が先月あった事を伝えた。
- (ニ) 区政について…区長に誰が出るのか情報交換したが、野末陳平さん、溝上さん、中山みきおさんが出る事が判った。
- (ホ) 都民の会について…都民の会の新役員の一覧と新活動方針を配布し、説明した。活動方針は、KANプロジェクトの支援、推薦し、当選された議員さん等のモニター、会と考えの近い首長や議員の支援、情報公開、会の名称の変更(本年中に)、会員増を図るの6項目であった。情報公開は、特別委員会豊島区の昨年度の食糧費の全てを情報公開請求しチェックする予定で、皆から賛同を得た。10月の運営会議に提案の予定。又、来春の地方選で立候補予定の齊藤さん、藤本さん、日野さんの推薦準備するよう長妻さんに依頼した。
- (ヘ) その他…テポドンのはなしをした。板橋さんから自衛隊の隊員は5万位に減らし、最新兵器(戦車とかは不要)を揃える必要があるが、ムードで再軍備に走るの、よくないとの意見が出た。
3. 今後の行事予定は、配布プログラムに記載したのみ。具体的には、割愛します。

【C】大前通信購読者拡大特別委員会(江頭清昌)

【大前研一通信・講読会員申込案内】

郵便口座番号：00110-3-709334

振込名称：大前研一通信。年会費：1万円。

問合せ先：TEL 03-3263-2300 FAX 03-3263-2430

会の名前の変更について

小生は大前氏には何も関係がない。4chを見て居たら大前氏が対談で、何か変革をしたい人は平成維新の会に入ると云って居たので、迷った後入会したが、此と云って何も起きない。小生は今の廃棄物行政を変えたいから入ったのだし、今でも変えたいと思って居る。今の自民党政権ではゴミ即ち廃棄物の廃掃法等は変らないと思っている。其う云う事

新宿区 松延周平
で入ったのだから、名前が変わろうと変わるまいと気にしない。又、平成維新の会から平成維新を実現する都民の会といつの間にか変えてしまったのだから。で、政治を変える会又は政権交替の会(変えた場合)変えないなら今の名前でも良い。
〒157-0073 世田谷区砧8-26-29 成城101号室
TEL 03-3416-0084 FAX 03-3416-0298 松延周平